

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 21週

集計期間 5/18-24

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱			3	2	1	2	1	2						11
溶連菌感染症			1	1	1		1	3		2	1			10
感染性胃腸炎		1	7	5	3	8	3	5	10	7	6	16		71
水痘				2			2	2						6
手足口病		1	4			1								6
伝染性紅斑			1	1	2	1	2	4	2			1		14
突発性発疹		1	4	1										6
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu												1		1
小児科定点総数 125 増減 20 前週比 119% 定点当たり 20.8 病院:開業医 3:122 増減 -4:+24														
内科Flu														1
インフルエンザ総数 2 増減 1 前週比 200% 定点当たり .2 小児科:内科 1:1 増減 0:+1														

総数125、前週の119%と増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比120%、定点当たり11.8と増加です。

2位は、伝染性紅斑、前週比117%、定点当たり2.3と増加です。

3位は、咽頭結膜熱、前週比183%、定点当たり1.8とほぼ倍増です。

4位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1.6と不変です。

5位は、水痘、手足口病、突発性発疹が、定点当たり1で並んで入りました。

インフルエンザは、小児科で、また、1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比200%、内科、小児科、1定点ずつ、

2/9定点から報告です。1名ずつで、いずれもB型です。

感染性胃腸炎と、伝染性紅斑、アデノと溶連菌、水痘が流行中、手足口病が急増です。

インフルエンザ、0にならないものですね。